



有明中学校 学校だより

い ち よ う
公孫樹

令和5年10月号



[有明中学校ホームページ]

たかが「あいさつ」、されど「あいさつ」

校長 勝田 隆志

私は朝正門や通学路に立ち、生徒会役員とそして時には保護者や学校運営協議会の方々と一緒に、登校してくる生徒たちとあいさつを交わすことが日課であり、一言二言交わす何気ない会話も朝の楽しみです。

その毎朝の立哨指導で気になることがあります。いくら声をかけてもあいさつが返せない、あいさつの声が出ない生徒がいることです。しようと思っているけど恥ずかしいのかな、家ではできているのかな、相手によってしたりしなかったりなのだろうか、など色々と想像します。

あいさつとは、目の前にいる相手を認め、自分は心を開いているよと伝え、相手に好印象を与える行為です。あいさつを交わすことは人間関係を円滑にするための一番の方法であるし、相手との信頼関係を築くための第一歩であると思います。人と人との関わりの中で生きていく私たちにとって、欠かすことができないものです。

先日の全校朝会で、このあいさつを話題にしました。その中で、2人組で交互に3パターンのロールプレイング体験をさせました。[1] 一方が相手の目を見て「おはようございます」とあいさつをし、もう一方は黙って目をそらす。[2] 次に、一方があいさつをしたら、もう一方は相手の目を見るが無言でべこり。[3] 最後に、一方があいさつをしたら、もう一方は相手の目を見て笑顔で「おはようございます」と返す。なぜ、この体験をさせたかという、あいさつをした側とされた側の気持ちをそれぞれ体験させ、特に、あいさつをした側はされた側からどんな対応をされたら嬉しいのか、あいさつをされたらどのように返すのが望ましいのか、を考えてもらいたかったからです。体験したように、無視をされるとわざとではなくても気分は悪くなります。相手が誰であろうとしっかりとあいさつを交わすことの大切さを、生徒には気付かせ、考えさせ、行動に繋げていきたいと思ひます。

ある時、朝のあいさつ運動をしている生徒から「こっちがあいさつしてもどうせ返ってこないからしたくない。」という声もれました。私は、「そう思う時もあるかもしれないけど、たとえ相手から返ってこなくてもあいさつはするべきよ。あいさつ運動を推進している君たちからそういう考えでやめてしまえば、この学校は今後どうなる？今はしない人もいつかはしてくれるようになるかも知れないし、することの意味を理解している私たちはこれからも信念をもって続けよう。」と伝えました。相手から返ってこなくて残念に思うことはあっても、相手を恨む必要はありません。あいさつをしている側に全く負い目はありません。あいさつをしたその瞬間、相手を嬉しくさせたんだと思えばいいだけのことです。

そんな折、地域の方から「校長先生、〇年の〇〇君がこれまでと違って自分からあいさつをしてくれるようになったんです。しかも表情がとてもいいの、嬉しいです！」という嬉しい声が届きました。やっぱり、たかが「あいさつ」されど「あいさつ」です。地域の方々から生徒のあいさつを褒められると、こんなにも嬉しいものですね。生徒の皆さん、朝夕のあいさつだけでなく、授業や部活動、校外活動などのあらゆる場面で、中学生としての品格をもった「語先後礼」を心がけて続けていきましょう。保護者の皆様、これを機会に子どもさんにあいさつの大切さを語っていただき、ご家庭における日常のあいさつの実践をよろしくお願ひいたします。



10月11日(水) 人権集会

いじめ防止週間がありました。生徒会が中心になり、夏休みに実施された志布志市生徒会交流会で出された各学校のいじめ防止に関する取組を紹介しました。ある学校で実施されているピンクシャツ運動を本校の活動に取り入れていくこと、後期生徒総会で「いじめ撲滅宣言」を採択するという説明もありました。「そんなつもりではなかった。」という事が人の心に一生の傷を負わすこともあるという事を考えて、思いやり溢れる学校にしていきたいです。



10月10日(火) 3年A組研究授業「英語」

3年A組で、英語の研究授業がありました。当日は、県・地区・市の先生方が来校し、本校の全職員も参加し、生徒達の学びを記録し、授業改善の為の研修を行いました。



10月14日(土) 先輩に学ぶ



志布志高等学校、尚志館高等学校に進学した卒業生の稲付さん、中水さん、萩迫さん、濱岡さんに来ていただき、高等学校の様子や中学校時代にやっていた方が良かったことなどについて話を

していただきました。自分の進路に生かしてほしいと思ひます。

10月10日(火) 命の授業「がん教育」

NPO 法人がんサポートセンターから、自らががんを患い、治療をしながら活動している2人の先生を講師に招き、2年生で「がん教育教室」を行いました。命について改めて考えることができました。



10月12日(木) 国体サッカー応援

各県の代表である国体選手のプレーを目前で観戦でき、とても良い刺激になったのではないかとと思ひます。



おめでとう！！

- 第12回鹿児島宮崎中学生50射弓道通信大会
 - 男子団体優勝 2年 蔵坪優翔 2年 上迫昇太郎 2年 坂井悠理
 - 男子個人 優勝 2年 蔵坪優翔 3位 2年 上迫昇太郎
- 地区凶画作品展 特選 2年 上村 優奈
- 第1回全国中学生秋季通信弓道大会
 - 男子団体 3位 2年 蔵坪優翔 2年 林 秀一 2年 岩下輝哉
 - 2年個人 2位 2年 蔵坪優翔
 - 1年個人 3位 1年 黒咲那
- 曾於地区中学校駅伝競走大会 女子団体 3位
 - 3年 宮城心夢 3年 鉦立愛莉 2年 上杉ゆりあ
 - 2年 森島海羽 3年 今西彩友華 3年 立山瑠華
 - 区間賞2区 3位 3年 鉦立愛莉
 - 区間賞5区 2位 3年 今西彩友華
- 令和5年 志布志市体育振興大会 弓道競技
 - 男子個人 優勝 2年 猜野 一心
 - 準優勝 2年 岩下輝哉
 - 3位 2年 上迫昇太郎
- R5 曾於地区中学校 新人体育大会 弓道競技
 - 男子団体 優勝 2年 蔵坪優翔 2年 坂井悠理 2年 猜野 一心
 - 準優勝 2年 上迫昇太郎 2年 林秀一 2年 岩下輝哉
 - 女子団体 3位 2年 上村優奈 1年 黒咲那 2年 稲付菜々子
 - 男子個人 優勝 2年 蔵坪優翔 3位 2年 上迫昇太郎
 - 女子1年個人 優勝 1年 黒咲那
- R5 曾於地区中学校新人体育大会 ソフトテニス競技
 - 女子1年の部 優勝 1年 淵之上憂愛 1年 隅元花里南
- 令和5年度鹿児島県「小さな親切」作文入賞者
 - 鹿児島県教育委員会賞 3年 下戸良佑「笑顔をつなげる」
 - 優良賞 3年 加世田莉紗「自分に出来ること」
 - 特選 3年 原田美樹奈 入選 3年 大山陽向
- 「健康増進」作文・標語・川柳コンクール
 - 鹿児島県知事賞 3年 濱屋桜羽「心身共に健やかな生活を」



これからの主な行事予定

- 10月25日(水) 中間テスト(～26日)
- 10月27日(金) 生徒会専門部会 文化祭準備
- 10月30日(月) 文化祭りハール
- 10月31日(火) 第77回文化祭 第4回学校運営協議会
- 11月1日(水) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～7日)
- 11月2日(木) 食に関する指導(～10日)
- 11月6日(月) 3年PTA(進路関係)
- 11月7日(火) 生徒集会 駅伝推戴式 避難訓練
- 11月8日(水) 音楽発表会 ALT来校
- 11月9日(木) 後期生徒総会⑤⑥ 県中学駅伝大会(指宿)
- 11月10日(金) 性教育1・2年生 生徒会専門部会
- 11月11日(土) 土曜授業 1年職業講話
- 11月13日(月) SC面談日(9:00～12:00)
- 11月14日(火) 3年三者面談開始(～30日)
- 11月20日(月) いじめアンケート実施
- 11月21日(火) 第2回教育相談(～28日) テスト対策時間
- 11月24日(金) 試験前部活動停止(～30日)
- 11月28日(火) 三校PTA(会場:有明小)
- 11月29日(水) 学期末テスト(～12/1)